

土田しん

デジタル大臣政務官



未来のために、いま。

未来のために、いま。

私が生まれたのは1990年、物心ついた時から我が国には閉塞感が漂っていました。アメリカ留学を機に、我が国の未来は明るい、自分の将来も明るい、と思える日本を次世代に残すために政治家を志しました。先人達が血の滲む思いで作りに上げてきた日本を、誇りを持てる日本を次世代にバトンタッチするために「未来のために、いま」動き出そうと危機感を訴え、前回の衆議院総選挙で初当選させていただきました。

当選してからよりいっそう社会保障、少子化、安全保障、経済環境等、日本の抱える困難な現実を身をもって感じています。しかし、長いものに巻かれることなく言うべきことを言う政治家として、多くの規制改革を実行するデジタル大臣政務官として、足立区民の声の代弁者として託していただいた一期目の職責を果たしてまいりました。

これからも国を託してみたいと思われる政治家、目の前の現実から目を背けずに、未来を語り、闘う政治家として努力してまいります。

どうかあなたの貴重な1票を土田しんに託してください。

土田しん

- プロフィール -

土田しん

平成2年10月30日生まれ

高校時代、アメリカ留学で芽生えた思いと、日本の将来への危機感を抱き「誇りを持てる日本」を次世代に引き継ぐために政治家を目指す。京都大学経済学部 卒業 / 現 (株) リクルート 入社 / 2021年衆議院議員総選挙で初当選 / 2023年9月 デジタル大臣政務官 就任

土田しんの掲げる 4 つの政策

印刷物の頒布*は禁止されています！
Web上での閲覧限定でご利用下さい。

※メールでの送付も頒布行為になります。
(SMTP を介した通信のみ禁止、LINE や Facebook など他のプロトコルを使った通信手段は可能)

1. より豊かな国に

- ・働く人の賃上げ、企業の成長を後押しするために、選択肢が広がる労働市場に改革する
- ・キャリアの選択肢が広がるリスキリング機会とセーフティネットを提供する
- ・個人の選択肢が広がる裁量労働時間制の適用を拡大する
- ・挑戦を後押しするために中小企業における経営者の個人保証を廃止する
- ・中小企業の M & A 市場を適正化し、事業承継をしやすいフェアな環境を整備する
- ・上場企業に対するコーポレートガバナンスコード（特に社長選解任事項）を厳格化する

2. 持続可能な長寿幸福社会に

- ・病気に罹らないように「導く」健診・医療環境を整備する
- ・社会保険料が「現役世代の賃金課税」となっている環境を改める
- ・医療・介護環境を次世代にバトンタッチするために、目の前の現実から逃げない政策を実行する
- ・個人の幸福、医療費負担の両観点を踏まえた終末期医療のあり方を議論する

3. 未来志向の国に

- ・目の前の対処療法ではなく、中長期的な視点を重視した国家予算を編成する
- ・多くの人の声を政治に反映するためにインターネット投票の開始する
- ・夢の実現に向けたスタート地点に誰もが立てる教育・子育て環境を整備する
- ・子ども関係の手続きを役所に行かずに全てオンラインで完結できる子育て DX を推進する
- ・労働人口減少に対応した省力化を推進するために、デジタル庁の人員・調整権限を大幅に拡大する

4. 平和であり続ける日本に

- ・有事の際に自衛隊員の意思決定を阻害しないように自衛隊法を改正する
- ・グローバルサウスと G7 の仲介役として国連憲章改正を主導する
- ・中国の太平洋進出を食い止めるために原子力潜水艦の運用について議論を開始する
- ・防衛予算確保のために軍民両用技術の積極的活用と武器輸出の検討に入る
- ・能動的サイバー防御の法制化とサイバー部隊を高度化する

土田しん選挙事務所

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 4-10-6

TEL 03-5856-3356 FAX 03-5856-3365

Mail info@tsuchida-shin.jp

オフィシャルサイト
各種 SNS はこちら



自民党公認

比例代表も
自民党へ